

伐採及び伐採後の造林届出書

平成 20 年 8 月 1 日

新城市長 殿

伐採する森林の在する市町村に提出してください。

伐採の期間が一年を超える場合は伐採に関する年次別の計画を添付してください。

伐採する者が伐採後の造林に係る権原を有しない場合は、伐採する者と当該権原を有する者が連名で提出してください。

自署の場合は押印は省略できます。

住所 ○○市 △△町 字□□ 132

届出人氏名 △△林業 代表取締役 ○○ ○ 印

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法第10条の第8第1項の規定により届け出ます。
(記入例1) 主伐の場合

森林の所在場所				伐採の方法			伐採樹種	伐採齢	伐採の期間	伐採後の造林の方法	伐採後の造林の期間	伐採後の造林樹種	造林面積 (ha)	伐採後に植栽する樹種別の植栽本数 (本)	伐採跡地の用途	備考
市町村	大字	字	地番	伐採面積 (ha)	主間伐別	伐採種別										
○市	△△	□□	1203	0.70	主伐	皆伐	100	スギ	60 (50-)	平成20年9月20日～平成20年11月20日	植栽	スギ	0.50	1,500		造林の方法別、樹種別に記入してください。
○市	△△	□□	1202	3.50	主伐	択伐	45	カラマツ	45	平成20年9月20日～平成20年11月20日	植栽	ヒノキ	3.50	4,000		
○市	△△	□□	1159	3.12	主伐	択伐	35	アカマツ	75 (50-)	平成20年10月1日～平成21年1月30日	天然下種更新(補助)		3.12		刈り出し	
計				7.32									7.32	6,100		

択伐の場合の伐採面積は、伐採対象の森林区域の面積を記入してください。(伐採後の造林面積にも同じ面積を記入してください。)

主伐の場合
・皆伐
・択伐
を記入してください。

伐採する森林が異齢林の場合、2段に分けて記入してください。
上段・最も多い立木の林齢
下段・伐採する立木のうちの最低林齢～最高林齢

市町村森林整備計画において「植栽によらなければ適確な更新が困難な森林」に指定されている箇所では植栽としてください。
また、伐採跡地が確実に更新する方法を選択します。

・植栽
・人工播種
・ぼう芽更新
・天然下種更新
を記入してください。

天然下種更新において、天然更新補助作業をする場合は(補助)とし、補助作業の内容を備考欄に記入してください。

- ・スギ
- ・ヒノキ
- ・アカマツ
- ・クロマツ
- ・カラマツ
- ・エゾマツ
- ・トドマツ
- ・その他の針葉樹
- ・ブナ
- ・クスギ
- ・その他の広葉樹

主伐の面積と、造林方法(天然更新を含む)の合計が一致するように記入してください。

(記入例2) 間伐の場合でも届出は必要です。

森林の所在場所				伐採の方法			伐採樹種	伐採齢	伐採の期間	伐採後の造林の方法	伐採後の造林の期間	伐採後の造林樹種	造林面積 (ha)	伐採後に植栽する樹種別の植栽本数 (本)	伐採跡地の用途	備考
市町村	大字	字	地番	伐採面積 (ha)	主間伐別	伐採種別										
○市	△△	□□	711	3.00	間伐		25	スギ	30	平成20年10月1日～平成20年12月30日						
計				3.00												

伐採率は立木材積による伐採率を記入してください。

(記入例3) 伐採跡地を森林以外に転用する場合でも届出は必要です。

森林の所在場所				伐採の方法			伐採樹種	伐採齢	伐採の期間	伐採後の造林の方法	伐採後の造林の期間	伐採後の造林樹種	造林面積 (ha)	伐採後に植栽する樹種別の植栽本数 (本)	伐採跡地の用途	備考
市町村	大字	字	地番	伐採面積 (ha)	主間伐別	伐採種別										
○市	△△	□□	151	0.55	主伐	皆伐	100	その他広葉樹	24	平成20年10月1日～平成20年11月30日					ベンション用地	
計				0.55												

1.0haを超えないもののみを提出してください。(森林法第10条の2第1項の規定により開発行為の許可を要しない国又は地方公共団体が行う場合は、1.0haを超えるものについても届出が必要です。)
(※伐採跡地を森林以外に転用するための伐採で1.0haを超える場合には、この届出ではなく、都道府県に林地開発許可を申請しなければなりません。林地開発許可については、都道府県林務担当部局へお問い合わせください。)